

募集 タイラー市親善訪問団 交流パーティーの参加者

八千代市国際交流協会受入実行委員会では、タイラー市親善訪問団との親睦を深めてもらうため、パーティーと日本文化体験への参加者を募集しています。それぞれ先着20人。

①ウェルカムパーティー ▶日時 7月11日(金)午後6時から ▶場所 ウィシュトンホテルユーカーリ ▶参加費 6,000円 ▶服装 ジャケット、ネクタイ着用



◀ 前回のウェルカムパーティー。3本締めでお開きに。

②日本文化体験 着付けや茶道などを体験する訪問団との交流。▶日時 7月14日(月)午前9時から ▶場所 ふれあいプラザ ▶参加費 無料 ▶服装 平服



◀ 前回の日本文化体験。

③さよならパーティー ▶日時 7月14日(月)午後6時から ▶場所 ウィシュトンホテルユーカーリ ▶参加費 6,000円 ▶服装 ジャケット、ノーネクタイ

申し込みは6月16日(月)必着で、ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、希望イベント名を書き、〒276-8501市役所国際推進室内八千代市国際交流協会事務局へ郵送。ハガキ1枚に一人のみ。家族で参加する場合は、1枚に複数名記入可。問い合わせは月曜・水曜・金曜日と同協会事務局 ☎752-0593へ

この特集のお問い合わせは
国際推進室 ☎483-1151へ

八千代の水道 安全で安心して飲める水

水道は、電気・ガスとともに、日常生活に欠かせないものです。今回は、安全で安心して飲める水道水などを紹介します。

(上下水道局経営企画課 ☎483-6572)

安全な暮らしのために

●水道管の耐震化

本市の水道は、昭和42年から市街地の拡大とともに整備されてきました。しかし、昭和40年代までに布設された水道管の大半は石綿セメント管で、30年以上が経過し、老朽化による更新時期を迎えています。

このため平成10年から、耐久性・耐震性に優れたダクタイル鋳鉄管や鋼管などへの更新工事を進めています。工事は、毎年10キロメートル以上実施し、29年度を目標に、完了させる予定です。今年3月末現在、水道管の総延長は約677キロメートル。このうち約303キロメートルを、ダクタイル鋳鉄管などの耐震管に更新しました。

今後も、安全な暮らしのため、災害に強い水道を目指して、水道管の更新・耐震化を進めていきます。



●上下水道局職員を装った悪質な業者にご注意を
職員を装って水道器具の販売を行うといった詐欺まがいの事件が発生しています。上下水道局では、蛇口などの器具類や浄水器の交換・販売や依頼のない水質検査は、一切行っていません。不審に思ったら家の中に入れず、上下水道局にお問い合わせください。

●水道水を用意

災害など緊急時の飲料水として、一人1日当たり3リットルの水を、最低3日分を目安に用意しておくことをお勧めしています。水道水の場合、ふた付きの容器に空気が入らないように入れ、日光の当たらない場所で保管し、3日ほどで交換してください。また、お風呂の水は災害時に生活用水として利用できますので、捨てずに残しましょう。

安心して飲める水

●水質検査

皆さんに安心して飲んでいただける水道水を供給するため、定期的に、51項目の水質検査を行っています。水の色、濁り、残留塩素濃度は毎日確認しています。

水質検査結果の詳細は、維持管理課、市ホームページで見ることができます。

●漏水の発見

○宅地内で漏水を発見した場合

水道料金がいつもより急に増えたら、家庭内のすべての蛇口を閉めた状態で、水道メータを確認してください。メータ中央にある銀色のコマが回転している場合、漏水している恐れがあります。

漏水の疑いがあるときは、速やかに市指定給水装置工事店に修理を依頼してください。修理費用は、個人負担となります。

○道路などで漏水を発見した場合

雨が降っていないにもかかわらず、道路上に水たまりができている場合は、漏水の恐れがあります。漏水を放置すると道路が陥没することもあり危険ですので、上下水道局にご連絡ください。

6月議会の日程

■日程 ▼6月4日(水)開会 ▼10日(火)～12日(木)一般質問 ▼13日(金)一般質問、質疑 ▼17日(火)～18日(水)各常任委員会 ▼26日(木)総括審議 ※本会議と各委員会の傍聴ができます。委員会の傍聴人定数を7人から10人に増やしました。6月議会から陳情の審査は委員会までとなり、本会議では採決しません

■インターネット中継 本会議を八千代市議会ホームページで生中継します。通常は会議の翌日(土曜・日曜日を除く)から録画中継でも見られます。詳しくは、議会事務局 ☎(483)1151へお問い合わせください。(議事課)

第五期空間放射線量測定計画を策定

26年4月から27年3月までを期間とする第五期測定計画を策定しました。この計画に基づき、次の4つの項目で測定を実施します。

測定結果は、随時ホームページで公表します。

①定点測定：前年度まで実施した定点測定箇所22施設の空間放射線量を年2回測定し、時間の経過に伴う除染効果の推移やウエザリング効果の状況を把握します。

②詳細測定：「平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」が除染に係る基準として定められた3地区(小池、保品、勝田台)を年2回測定します。

③公共施設の測定：公共施設の管理者が、空間放射線量測定器を使って測定します。

④その他の測定：私有地の測定用に市民への測定機器の貸し出しも実施します。測定結果が周辺より1マイクロシーベルト以上(地表1メートル)だった場合には、市職員が改めて測定します。(環境保全課)

ほたるの里の環境整備に参加してみませんか

ほたるの里では、ホテルをはじめとする多くの水辺の生きものが生息できる環境を作るため、6月7日(土)と7月19日(土)に環境整備を実施します。事前の申し込みは不要です。帽子や飲み物を持参するなど、暑さ対策をしてご参加ください。

■ほたるの里を環境学習の場としてご利用ください

ほたるの里は子ども会などの団体が、環境学習の場として利用できます。事前に環境政策室へご連絡ください。

■ホテルメイトになりませんか

ほたるの里づくり実行委員会では、ほたるの里の自然環境保全のため、一緒に活動してくれるホテルメイトを募集しています。年会